

閉会中の調査報告

福祉教育常任委員会

委員会視察研修

日 程 平成30年10月23日（火）～24日（水）

参加者 立入委員長、藤川副委員長、森委員、加藤委員、細川委員、奥村委員
健康福祉部長、議会事務局

研修先 島根県邑南町（23日）、島根県浜田市（24日）

(1) 邑南町「日本一の子育て村構想」について

邑南町は、島根県中南部に位置し西側は浜田市、北側は江津市・川本町・美郷町、南側は広島県安芸高田市・北広島町、東側は広島県三次市に囲まれた、面積419.29Km²の広大な地域である。中山間地の代表的な盆地の多い地形で標高は100～600mの地域となっている。地域と周辺の気候は、日本海性気候に属し、夏に雨が多い。日中と夜間の温度差が激しく、夏から秋にかけては台風の影響を受け、冬季は降雪のために降水量が増えるという特徴がある。

邑南町では、子どもへの支援、子育て家庭への支援に重手を置き、町民・地域・行政が一体となって「地域で子育て」をキーワードに事業を展開。子どもたちを安心して産み育てられる環境の整備や、子育ての経済的負担を軽減する具体策を「日本一の子育て村構想」と名付け、それらの実現により、住みよいまちづくりを目指している。

邑南町の状況（平成30年4月30日現在）

- 人口 10,901人 世帯数4,961世帯
- 高齢化率 43.3%

邑南町の子育て支援ガイド

全ての町民が安心して子育てできるよう、医療・保健・教育・生活・環境など様々な面から支援を行っている。全67事業

主なもの

【医療】・身近で安心な医療体制

公立邑南病院には産婦人科と小児科医が常勤しており、身近で安心できる医療体制が確立されている。

【保健】・子ども医療費無料

0歳児から中学校卒業までの保険適応分の医療費が無料

・予防歯科費無料

フッ素塗布（2歳～3歳6か月）、フッ素洗口（4歳児～中学生）の費用が無料。

【福祉】・第2子以降保育料無料

・子育て支援ポイント

子育てサービスを利用するだけでポイントが貯まり、貯まったポイントは、1ポイント1円として町内のお店で買い物に利用できる。



(2) 浜田市「シングルペアレント介護人材育成事業」について

浜田市は平成 17 年に旧浜田市と旧那賀郡 3 町 1 村が合併。面積は 690.66 k m²。島根県下で 3 番目の人口を有する市である。

浜田市が取り組んでいるシングルペアレント介護人材育成事業は当初、平成 26 年に日本創成会議が「増田レポート」を発表した消滅可能性都市（2010 年からの 30 年間に 20 代～30 代の女性が半減する）のひとつになっていたことから、女性の意見を市政に反映させるために、女性職員によるプロジェクトチーム（チーム「CoCoCaLa」）を設立した。

事業の背景には、母子家庭の就労状況調査結果が浜田市では 80.6%が就業。「正規の職員・従業員」が 39.4%「パート・アルバイト等」が 47.4%と一般の女性労働者と同様に非正規の割合が高い。より収入の高い就業を可能にするための支援が必要であること。また職業別の有効求職者数と有効求人数の調査では、介護人材確保の必要性が明らかとなり、これらの結果を受け浜田市に移住して介護事業所で研修を受けつつ勤務する取り組みを「CoCoCaLa レポート」で提案され、シングルペアレント介護人材育成事業として平成 27 年度予算化された。

支援の対象は、島根県外在住のシングルペアレントで高校生以下の子どもと浜田市に移住できる方。浜田市が指定する介護サービス事業所で就労可能な方。支援終了後も浜田市に定住する意思のある方など 6 項目の条件が提示されている。

支援の内容は、給与月額 15 万円以上、教育支援金 1 世帯月額 3 万円、自動車の提供など 7 項目の支援がある。

これまでの実績では（1～6 期生）で研修生、子ども併せて 17 名が利用されている。

事業の課題として、市内在住のひとり親との支援の格差が問題視され、支援策の拡充の検討を始めている。

